（様式1）

高等学校奨学金一部返還免除届（通学費等）

1. あなたは、公益財団法人青森県育英奨学会の奨学生又は申込み中の方ですか。
　ア. はい　　イ. いいえ

2. あなたが属する世帯は、市町村民税所得割非課税世帯となる見込みですか。
（申請時点で不明な場合は「ウ.未定」を選択すること）
　ア. はい　　イ. いいえ　　ウ.未定

3. あなたが属する世帯は、生活保護受給世帯（生業扶助を受給）ではありませんか。
　ア. はい（受給していません。）　　イ. いいえ（受給しています。）

4. あなたは、通学費では1月当たり1万円、下宿費では1月当たり1万2千円のいずれか超える額を支払っていますか。
　ア. はい　　イ. いいえ

※上記の質問事項で「イ. いいえ」がある場合は、この制度に該当しません。

5. あなたは、市町村による通学費や下宿費等に係る支援を受けていますか。
　ア. はい　　イ. いいえ

6. 支払っている経費について、該当する事項を記入してください。

（1）通学費の場合

①電車、バス（スクールバス含む）利用者（通学定期券のみ可、バスカード、回数券は不可）
・通学経路等を記入してください。（利用する交通機関と最寄りのバス停又は駅名を記入してください。）

【記入例：バスと電車の両方を利用する場合】

		駅・バス停		駅・バス停	利用交通機関
自宅	→	甲田中学校通り	→	青森駅	（青森市営バス）
	→	青森駅	→	弘前駅	（JR奥羽本線）

自宅 → ＿＿＿＿＿＿ → ＿＿＿＿＿＿ （＿＿＿＿＿＿）

→ ＿＿＿＿＿＿ → ＿＿＿＿＿＿ （＿＿＿＿＿＿） → 学校

②自家用車利用者（公共交通機関を利用できない場合に、認めることがあります）
・通学経路等を記入してください。（自家用車利用の場合の状況等を記入してください。）

【記入例：自宅から学校まで片道17．6kmの場合】
自宅 → 自家用車 ： ○○高校　　片道の距離 ： 17.6 ㎞

自宅 → ＿＿＿＿＿＿ ： ＿＿＿＿＿＿　　片道の距離 ： ＿＿＿＿＿＿ ㎞

a.あなたは、居住地近辺から通学に公共交通機関を利用できない状況ですか。
　ア. はい、利用できません。　　イ. いいえ、利用できます。

b. 通学経路の間は、専ら自分の通学のために自家用車を使用していますか。
　ア. はい　　イ. いいえ

※ 電車、バスと自家用車の両方を利用する場合は、①②の両方に記入してください。

（2）下宿費又は寮費の場合
・下宿先又は寮の住所、名称等を記入してください。
住所：　　名称：

以下の書類は翌年3月末まで（3年生（最終学年）は翌年2月末まで）に提出していただく書類です。

認定金額は、購入した都度の通学定期券の写し（ICカード定期券の場合は、定期券購入の際に発行される定期券明細書またはカードご案内の写し）、下宿等の契約書等の写しのいずれかで年度末に認定しますので、書類の写しを大切に保管してください。
定期券の写しを紛失した場合は領収書の写し（利用期間、利用区間、金額、利用者宛名、発行会社の記載及び印、その都度の領収年月日があるもの。これらの項目が全て確認できない場合は認定できません。）
また、市町村から通学費等の支援を受けている場合は、交付決定通知書等の写し（市町村からの支援額が確認できるもの。）を併せて提出してください。
なお、紛失等で確認できない場合は、返還免除の対象となる認定額に算入できなくなりますのでご注意ください。

上記のとおり相違ありません。
また、通学費等として認定した金額は、私の奨学金借用金額から返還免除額として差し引いてください。

令和　　年　　月　　日

公益財団法人青森県育英奨学会　理事長　殿

在学高校等　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 学校　＿＿＿＿ 学年

奨学生番号（奨学金の貸与を受けている場合）　＿＿＿＿＿＿＿＿

奨学生本人氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印

連帯保証人氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印